

四日市大学学長プロフィール

氏 名 喜岡 渉(きおか わたる)

現 職 学校法人暁学園理事長兼務

学 歴 1974年3月 京都大学工学部卒業
1980年6月 カリフォルニア大学バークレー校大学院
工学研究科博士課程(海洋工学専攻)修了
1980年6月 Ph.D.(カリフォルニア大学バークレー校)

専門分野 海岸海洋工学・水理学

職 歴 1980年8月 名古屋工業大学助手
1983年10月 名古屋工業大学講師
1984年12月 名古屋工業大学助教授
1993年7月 名古屋工業大学教授
1998年6月～1999年4月 マサチューセッツ工科大学客員教授(文部省在外研究員)
2002年11月～2003年9月 名古屋工業大学学長補佐兼務
2003年10月～2006年3月 名古屋工業大学副学長(教育担当)併任
2004年1月～2004年3月 名古屋工業大学工学部夜間学部主事併任
2013年7月～2015年3月 名古屋工業大学附属図書館長併任
2017年3月 名古屋工業大学教授 定年退職
2017年4月 名古屋工業大学名誉教授
同大学高度防災工学センター名誉教授(客員教授)
～2020年3月 名城大学理工学部非常勤講師
2021年4月 学校法人暁学園理事長、現在に至る

賞 罰 1985年6月 Hans Albert Einstein Award(カリフォルニア大学)
1999年9月 KSCOE(韓国海岸海洋工学会) 功労章
2002年10月 Coastal Engineering Journal 論文賞
2019年6月 全国海岸協会 海岸功労者表彰

主な教育研究業績

1982年4月 Numerical analysis of the dynamic response of three-dimensional, free-floating structure, Proc. JSCE(単著)
1990年4月 Viscous damping of cnoidal waves over fluid-mud seabed, Journal of Waterways, Port and Ocean Engineering, ASCE(共著)
1994年6月 Applicability of numerical models to nonlinear dispersive waves, Coastal Engineering, Elsevier(共著)

- 1994年7月 海岸波動, 丸善 (共著)
- 2003年5月 Hydro-Environmental Impacts of Large Coastal Developments,
World Scientific (共著)
- 2004年8月 Waves, Tide Observations and Modellings. in the Asian-
Pacific Region, World Scientific (共著)
- 2008年11月 伊勢湾・三河湾における降雨後の物質輸送, 海岸工学論文集(共著)
- 2016年11月 弱圧縮性二相格子ボルツマン法による振動水柱波力発電装置の流体
運動解析, 海岸工学論文集(共著)
- ほか著書8編, ジャーナル論文(査読有)95編, 国際会議論文(査読有)29編,
報文・論文(査読無)21編

学会及び社会における主な活動

愛知県地方港湾審議会委員、伊勢湾沿岸保全対策検討委員会委員、蒲郡ウォーターフロント・常滑港マリンタウンプロジェクト調査委員会幹事、富士海岸侵食対策検討委員会委員長(現在に至る)、三河港エコポートモデル事業計画調査検討委員会委員長、Coastal Engineering Journal (World Scientific), Editor-In-Chief、名古屋港水質環境対策調査委員会委員長、中部国際空港近接部空間高度化検討委員会委員兼幹事、三河湾・伊勢湾沿岸対策委員会幹事、愛知県地方港湾審議会会長、土木学会海岸工学委員会委員長、中部地方整備局入札監視委員会委員、愛知県建設部防災アドバイザー、国土交通省新技術活用評価会議委員(現在に至る)、愛知県沿岸部における津波・高潮対策検討会委員長、愛知県海岸保全基本計画検討委員会委員長、愛知県高潮対策検討委員会委員長、Asian and Pacific Coasts, Council Chair を歴任。